

迎える年は
古事記誕生一三〇〇年

神代音絵巻

「むすひ」

「むす」は生じる
「ひ」は天地万物を
生み出す神霊の意

映像と音楽と舞踊によるコンサート

しんだい おとえまき



一部 絵・音・舞でつくる「古事記」の世界

香川県神社庁雅楽部の演奏。

「古事記」をテーマに描く画家マークエステル作品の世界を舞台芸術化。

この初めての試みに共感する熱き心を持ったアーティストが結集し、魂を揺さぶる舞台を展開。



香川県神社庁雅楽部



岡野 弘幹



國友 悠一郎



マークエステル



東儀 秀樹

二部 東儀秀樹と東儀九十九・東儀雅美の演奏

2011年

12月12日(月) 19:00 開演 (18:30 開場)

サンポートホール高松・大ホール

全席指定(税込) S席 6,000円 A席 4,500円 B席 3,000円

チケット発売日/10月15日(土)一般発売開始

■株式会社H & T 高松 / TEL:087-864-8801 FAX:087-888-4132 <お電話でのお申し込み、郵送を承ります>

■d-ticket / 089-943-9966 <http://www.d-ticket.net> dコード: 18750

■ローソンチケット / 0570-084-006 <http://l-tike.com/> Lコード 66660

■チケットぴあ(自動音声) / 0570-02-9999 <http://t.pia.jp> Pコード 152-509

■e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

■デュークショップ/高松店 087-870-5880・松山店 089-943-6660・高知店 088-825-2505

■高松天満屋 B1 階ギフトサロン / 087-812-7704

■香川県庁生協 総務課窓口 / 087-832-3822(土日休み)

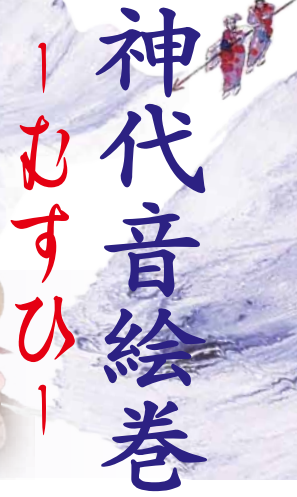
■サンポートホール高松プレイガイド(1Fインフォメーション) / 087-825-5008

主催: 香川県神社庁 後援: 金刀比羅宮、四国新聞社、RNC 西日本放送、KSB 瀬戸内海放送、TSC テレビせとうち 企画・運営: 株式会社H & T

迎える 2012 年は、古事記誕生 1300 年の記念の年。幸せな年を祈願し、新たな扉を開くために。

一部 絵・音・舞でつくる「古事記」の世界

香川県神社庁雅楽部による演奏で幕を開け、雅楽の清浄な響きが神話の世界へと誘います。舞台は変わり、音楽家・岡野弘幹による作曲・演出で日本神話の天孫降臨からインスピレーションを受けた“アマテル”へと繋ぐ物語性のある展開。映像はマークエステルの作品を気鋭の映像作家・高岡真也がモニタージュ。舞踊は國友悠一朗率いる「SUGA IZANAI」が祈りの中で純粋な魂の輝きを天空高く舞います。



香川県神社庁雅楽部 Kagawaken jinajacho Gagakubu

昭和 62 年に雅楽演奏の後継者の育成と、雅楽の普及を目的に香川県神社庁内に設立。古くから連綿と受け継がれた日本固有の趣きのある音楽が今も多くの人々の心を引き付けています。県内の神社祭典を中心に活動をしており、各種イベントに年間 70 回以上の演奏依頼を受けています。会員数は現在 40 名余り。雅楽を愛好する方、興味のある方なら神職に限らずどなたでもご入会頂けます。



マークエステル・スカルシャフィキ / 作品映像 MARCESTEL SQUARCIAFICHI

フランスの名門貴族の家庭に生まれ、父親の経営するカップエステルホテルには世界中の要人達が集う環境で育つ。パリ大学を卒業後、ラオス大使館勤務。1969 年、モリス・シューマン外務大臣の秘書となる。1970 年、大阪万博に外交官として初来日の際、京都の清水寺で水墨画に染みの美しさに惹かれ画家に転身。ガラス工芸、漆、ブロンズ、シルク生地によるセリグラフの制作を始め、1974 年にビエール・カルダン、ビエール・バルマンがオートクチュールで使用し、ヴォーグ誌の特集を受ける。1989 年、銀座ソニービル全館を使用し個展。東急文化村オープニング記念企画で個展。2003 年、銀座にて「神話の世界展」開催。2006 年、「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語版で出版。2007 年、神道文化会より外国人初の文化奨励賞を受賞。2008 年、北京オリンピック開催記念のテレホンカードに作品が起用される。上野の森美術館にて個展。2009 年、南仏 RETIF 美術館に出品。2010 年、上海万博にアートディレクターとして参画。2011 年、ミウラート・ヴェレツジにて個展。パリ、ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展を多数開催。伊勢神宮、出羽三山神社より作品の奉納依頼を受けたことを機に、全国の神社へ作品奉納が始まり、現在 62 社を数える。サロン・ドートンヌ アジア代表。【オフィシャルホームページ <http://www.marcestele.net>】 <表紙絵：「地に降る」油彩 73x92cm>

岡野 弘幹 / 作曲・演出・演奏 Hiroki OKANO

自然界の生命を音楽と映像に表現する、日本のアンビエント、トライブル・ミュージックシーンにおける先駆的存在。1987 年よりソロ音楽活動を開始。1990 年にドイツの IC DIGIT レコードと専属契約を結び、アルバムを全世界発売。欧米メディアで「日本を代表するアンビエントアーティストの一人」として紹介される。現在まで国内外で 16 のソロアルバムをリリース。グループ活動では「風の楽団」で '91 年から欧米ツアー。ネイティヴ・アメリカンフルートの第一人者、カルロス・ナカイ氏とアルバム「ISLAND OF BOWS」を発表。'94 年『天空オーケストラ』を結成。RAINBOW2000 での細野晴臣氏との共演の他、フジロックフェスティバルなどに出演。英国の音楽プロデューサー、デイヴ・グッドマン氏に見出され、世界最大規模の音楽祭グラスストンベリーフェスティバル UK には 10 年以上にわたって出演。911 後のニューヨークやアフガニスタンでの慰霊・平和コンサートで演奏。'04 年より JUNKO MAEDA / リコレクション、'05 年より京都ファッションカンタータなど、ショーやイベントの音楽監督としても活躍。'09 年、地中海マルタ島で特別な許可を得て 5600 年前の遺跡、ハイボジウム地下神殿で演奏・録音。2010 年、上海万博大阪館への楽曲提供。国連大学にて皇太子御出席のもと行われたアフリカデザインボジウムでの演奏。現在は「地球共鳴」をテーマに世界の聖地、自然遺産、全国の著名社寺での演奏を精力的に行っている。【オフィシャルホームページ <http://www.okano-hiroki.com>】



TeN / ヴォーカル TeN

DJ Yoku 率いる総勢 30 人を超えるハウスユニット "A Hundred Birds" のヴォーカルとして多くの作品をリリース、各地でライブ活動を展開。'07 年から全国で放送中の旭化成 CM において山口百恵の「さよならの向う側」をカバー、大きな注目を集めた。'08 年リリースされたミニアルバム「さよならの向う側」ではタイトル曲をはじめ、武満徹「翼」や唱歌「星の界」など、日本の名曲を確かな表現力で歌い上げている。



信藤 真実 / パーカッション Masazane NOBUTO

エジプト流タイコ奏法をエジプト国立芸術団員に師事。「天空オーケストラ」の他、「せいかつサーカス」、「Bagus Band」など数多くのバンドに参加。



高岡 真也 / 映像 Shinya TAKAOKA

世界中の音楽、ダンス、アートとのコラボレーションをしながら旅を続ける映像作家。ビジュアル・パフォーマンス・プロジェクト「AURA」主宰。ティファニー、ブルガリ、ベネトン、レクサス等数々のショーで映像演出。和太鼓グループ「Gococo」や「喜多郎」のコンサートツアーでは VJ を担当。DVD 作品に Finaldrop「elements」、画家 Alex Grey 氏と共演した「WORLD SPIRIT」、ベリーダンサー Mishaal 氏とインドで制作した「sacred earth」などがある。



國友 悠一朗 / 舞踊 Yuichiro KUNITOMO

須賀貢 主宰。2000 年より SUGA IZANAI (須賀貢) のリードダンサーとなり、以後 12 年間全国各地を行脚。数々の一流アーティストとコラボレーションしていく。祭り、舞台においては常に中心ダンサーを務め、國友須賀貢の振付演出補佐を担当。2011 年 6 月 1 日、國友須賀貢他後、母の跡を継ぎ代表取締役就任。



國友 慎之助 / 舞踊 Shinnosuke KUNITOMO

國友須賀貢に師事。ニューヨーク、ロサンゼルス、ヨーロッパなどに渡り、バレエ、JAZZ、HIP HOP などを学び、独自のダンススタイルを探究し続けている。国内外の祭りやイベントにゲストとして出演。ダンサーとしての出演以外でも、祭り、イベント、ショー、全国各地の踊り連の振付、総合プロデュースも数多く手がけている。

SUGA IZANAI / 舞踊 SUGA IZANAI

現代よさこいの創始者・國友須賀貢が創設した 30 年の歴史を持つ高知発祥の総合ダンススタジオ。YOSAKOI ソーラン踊りのルーツとなった、セントラルグループよさこい踊り子隊や、多くの有名連の総合プロデュースを手がけ、よさこい踊りを名実ともに日本全国に広める。ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ハワイ、メキシコ、韓国、ガーナ、フランス、イタリアなど海外公演も重ねてきた。2011 年現在、心、技、体を踊りによって成長させ、感動を分かち合う事を目的に北海道、新潟、千葉、高知、長崎の 5 箇所を活動。様々なジャンルのダンスを学ぶスタジオとして多くの生徒から支持を受けている。理念は『無気力 無感動 無責任を踊りて変わる』。【オフィシャルホームページ <http://www.suga-izanai.org/>】



二部 東儀秀樹と東儀九十九・東儀雅美の演奏

東儀 秀樹 Hideki TOGI

宮内庁時代には、宮中儀式や、皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加。日本の伝統文化の紹介と国際親善の一躍を担ってきた。一方で、ピアノやシンセサイザーとともに雅楽の持ち味を生かした独自の音楽世界を築き、1996 年にアルバム「東儀秀樹」でデビューし脚光を浴びる。以後、次々とアルバムをリリースし、8 度にわたる「ゴールドディスク大賞」、「日本レコード大賞企画賞」等を受賞。2004 年、上海の一流若手ミュージシャンとのユニット「TOGI+BAO」を結成。アジアとの交流に高く寄与していることが評価され、文化庁より芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。最新アルバムは、2011 年 6 月に発売された「子供たちに優しい未来を」。最近では、NHK 大河ドラマ出演をはじめ、様々なメディアで活躍している。12 月 10 日に全国一斉公開される映画「源氏物語」（主演：生田斗真）では一条天皇役で出演。2012 年、シリーズ化している世界遺産コンサートは「モンゴル」を予定。京都国民文化祭の芸術監督も務める。【オフィシャルホームページ <http://www.togihideki.net/>】

東儀 九十九 Tsukumo TOGI

東儀家に生まれ、箏を元宮内庁楽長である故園広徳、及び、故多忠麿に師事。商社マンの夫と共にタイ、メキシコ、米国等での海外生活を 12 年送る。



東儀 雅美 Masami TOGI

幼少期をタイとメキシコで過ごす。大学卒業後ロータリー財団奨学生として米国大学院留学。龍笛を元宮内庁の芝祐晴に師事。弟、母と共に日本国内及び海外演奏活動に参加し、日本文化の紹介を務める。



マークエステル氏へ日本人にはなかなかできない。発想で日本の神髄を絵筆で語る。そこには日本に対する愛情が満ち溢れている。東儀秀樹